



更なる友好を

7月25日、4月の町長選挙で初当選を果たした友好姉妹都市の長野県松川町の宮下智博町長が、中野和信市長を表敬訪問しました。平成23年から始まった松川町との交流も9年目を迎え、防災訓練の相互参加や小学生交流事業、さくらまつりや市民まつり、雅楽谷の森フェスティバル等のイベントへの参加など多岐にわたります。市は今後も松川町との交流・連携を深めていきます。

暑い夏も水遊びで楽しく！



みんなでつくる「ペットボトルじょうろ」(7月24日・子育てひろばほこ)

夏にぴったりの水遊び用のおもちゃ作り。ペットボトルに、ヨットや鯨、魚など、海のモチーフのシールを貼り付けていきます。親子でどのシールを貼るか相談しながら、オリジナルのじょうろを完成させていきました。朝比奈愛実さん・穂佳ちゃんは、「シールを貼ったり絵を描いたりするのが好きなので、楽しそうに作っていました。庭の水遊びで活躍しそうです」と話してくれました。



ついにオープン!

7/29 蓮田SA(新上り線)

NEXCO東日本最大級となる蓮田サービスエリア新上り線が川島地区にオープンしました。旧上り線から2・5キロメートル東京寄りに新設されたサービスエリアは、駐車スペースが約3倍、商業施設の規模が約2倍に。一般道からも利用できる駐車場を備え、オープン初日からおおぜいの来場者でにぎわいました。オープニングセレモニーでは、テブカットやゲストを迎えたトークショー、よさこいパフォーマンスなどが行われ、イベントを盛り上げました。「オープニングセレモニーで演奏するという貴重な経験ができてうれしいです」と黒浜中学校吹奏楽部の荒井菜那さん。オープニングアクトでは気合いの入った演奏を披露してくれました。



まちの風景



友好姉妹都市の長野県松川町と相互の親善を図る蓮田市・松川町小学生交流事業が7回目の開催を迎えました。市内の小学6年生21人が松川町の児童を笑顔でお出迎え。自己紹介から始まり、お互いの街の文化や歴史、特産品について紹介し、理解を深めました。後半は、蓮田市・松川町の広報大使にやんたぶうが進行役となり、クイズやビンゴ、風船リフティングなどを楽しみました。にやんたぶうの新曲「HASUDANCE!」も披露され、歌ったり踊ったりして盛り上がりました。岡田喜樹さんは、「松川町のみんなと会うのが初めてで緊張しています。仲良くなって自然豊かな松川町のことをたくさん知りたいです」と話してくれました。



夏休みの貴重な体験

7/23 パルシー



映画「あの日のオルガン」 蓮田市上映会 (7月26日~29日・ハストピア)



蓮田が泣いたみんなが泣いた感動作!

太平洋戦争末期、大字高虫の妙楽寺に開かれた疎開保育園での出来事を描いた映画「あの日のオルガン」。全国初の地域上映会が開催され、4日間で4000人を超える観客が訪れました。27日の上映後には監督の平松恵美子さん、俳優の堀田真由さんが登壇し、トークショーを行いました。観客からの質問に答えたり、撮影の裏側や作品への思いなどを語ったりして、会場は大きな笑い拍手で包まれました。

いろいろなことにチャレンジしてみようをテーマに将棋、茶道、手芸、卓球、ヒップホップダンスなどの体験講座が開催され、多くの小学生でにぎわいました。ペットボトルを使ったおもちゃ作りに参加した権代一真さんは「自分だけのおもちゃが作れて大満足です」と完成した空気砲を誇らしげに見せてくれました。

夏だ! みんなで楽しもう!



夏季子ども講座2019 (7月13日・中央公民館)